



けやき

令和3年度 学校だより 10月号

桶川市立桶川東小学校

学校教育目標 未来へはばたけ けやきっ子 あかるく かしこく たくましく

児童数 1年 143人 2年 133人 3年 137人 4年 124人 5年 137人 6年 141人 ひまわり 6人 合計 821人
HP: www.okegawahigashi-es.ed.jp/

桶川東小の研究・国語科

東小キャラクター
けやきん



校長 杉田 勝弘

第2学期が始まり、一か月以上が経過し、朝晩の涼しさから、秋を感じる季節となってまいりました。秋は、読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋・学習の秋などいろいろなことに集中していく秋と言われます。緊急事態宣言も解除され、いよいよ学校もこれまで以上に教育活動に邁進する予定であります。しかし、新型コロナウイルスの問題は

決して終息したわけではありません。感染予防を今後も徹底しながら、『No コロナ』ではなく『With コロナ』の視点に立ち、教育活動を進めてまいります。

さて、本校は平成31・令和2・令和3年度の3年間、桶川市教育委員会と桶川市教育研究会の委嘱を受け、国語科の研究に取り組んでまいりました。研究のねらいは、児童一人一人が論理的に文章が読み取れることをできるようにすることです。そこで、本校ではそのためにたくさんの『しかけ』を行っています。学年掲示板や廊下に「おもしろ国語」と題した国語コーナーを設置し、授業で学習した内容やことわざ・漢字をクイズ形式で掲示しています。また、教科書で学習したことをより深めるため、関連図書を図書室に購入し、並行読書を紹介しています。また、教員用と児童用の国語科ノート使用の約束を作成し、ノート指導の共通理解を図っております。更に授業の終わりには、「振り返りの時間」を設け、何がわかったか確認し、次時の活動につなげるようにしています。このような取組を通して、児童が楽しく学び合い、『わかる・できる』国語の学習につながればと思っています。そして10月29日(金)には午後から本校にて研究発表を準備しております。残念ながらコロナ禍のため一般公開できませんが、授業参観が行われた際には、ぜひご覧いただければと思います。今後も研究を継続し、子供たちの国語力を培ってまいります。

新型コロナウイルス感染防止策 ～10月～

延期になっておりました、1・2年生活科見学、5年林間学校、6年修学旅行を今月実施してまいります。バスの中では歌なし、食事は黙食、またマスクの着用・手洗い・体調管理等徹底して行ってまいります。ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

桶川東小学校経営方針

目指す児童像

『ドリーム&チャレンジ 夢に向かって挑戦しよう』

重点事項

- ・新型コロナウイルス感染防止策の徹底
- ・ICTを活用し、児童の学びの充実